

福島原発事故 東電元幹部刑事訴訟  
公判併行院内集会

## 多発する小児甲状腺がん 20mSv帰還政策の人権侵害

高木学校  
3・11甲状腺がん子ども基金  
崎山比早子

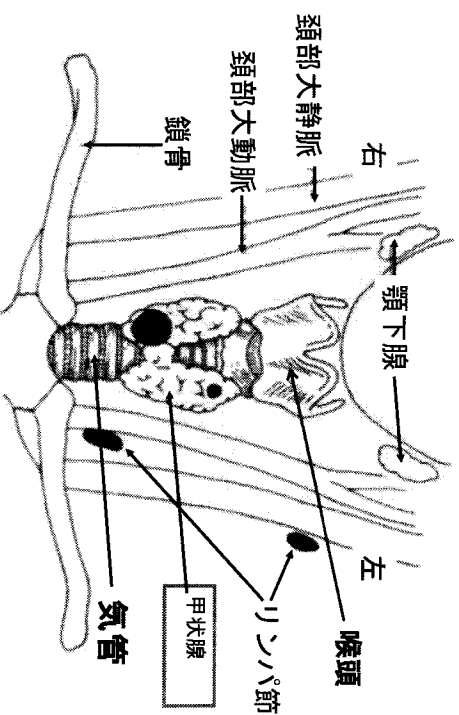
日時:2018年2月28日  
場所:参議院議員会館 B107  
主催:福島原発刑事訴訟支援団

### 甲状腺ホルモンの作用

一部の臓器を除く全身の総ての組織で酸素消費量を増大させ熱量産生をもたらし。  
成長・成熟に必須のホルモン。

- 甲状腺機能低下症：基礎代謝の低下  
粘液水腫、思考遅延 精神活動の鈍化  
健忘 等々
- 胎児期の甲状腺機能低下症：クシチン症  
粘液水腫と成長・発達・知能遅延
- 甲状腺機能亢進症 バセドー病  
基礎代謝の亢進、動悸、多汗、体重減少、  
眼球突出 等々

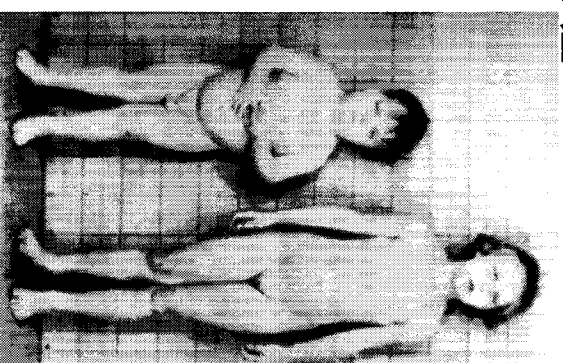
### 甲状腺と周辺臓器



『Williams Textbook of Endocrinology』に加筆

### 先天性甲状腺機能低下症 (クシチン病)

2卵性双生児 (8才)  
少年は先天性甲状腺機能低下症



佐久間康夫著 『内分泌生理学講義』

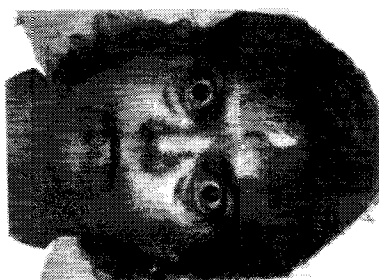
## 甲状腺機能低下症(粘液水腫)



**原因：**慢性甲状腺炎(橋本病)、重篤ヨウ素欠乏症、甲状腺除去、TSHの減少、TSH受容体異常、先天性機能低下  
**検査所見：**T<sub>4</sub>、T<sub>3</sub>低下、TSH上昇、  
**臨床所見：**基礎代謝低下、思考遅延、健忘、活力・筋力低下、  
 浮腫性皮膚の膨らみ(粘液水腫)等

『Williams Textbook of Endocrinology』

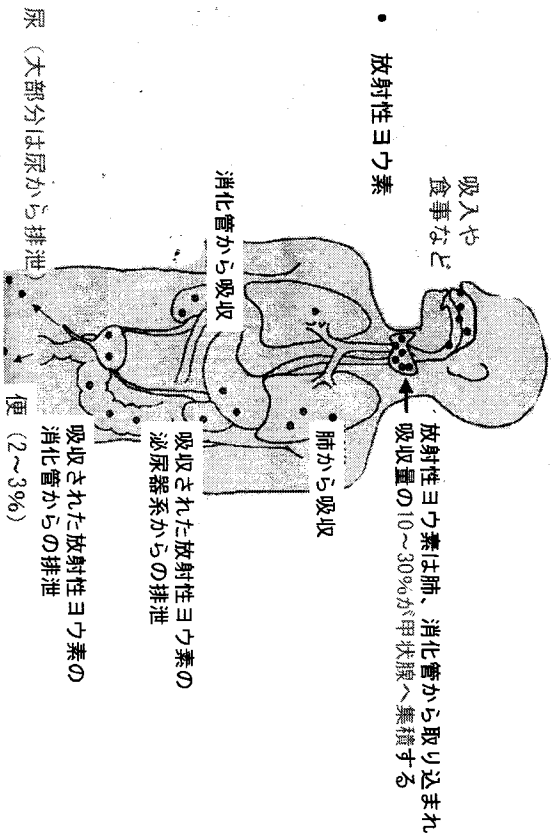
## 甲状腺機能亢進症(グレーヴス病、バセドー病) (自己免疫疾患が主な病因)



**眼球突出が特徴的**      **手術後**  
**臨床症状：**甲状腺腫、眼球突出、頻脈、発汗、体重減少  
**検査所見：**血清T<sub>3</sub>上昇、TSH低下

『Williams Textbook of Endocrinology』

## 放射性ヨウ素の吸収と甲状腺への蓄積



## ヨウ素剤の効果と配布基準・場所

- ヨウ素剤はいつ飲むのが効果的？  
 放射性ヨウ素が取り込まれる  
 24時間前から同時      90% 以上      阻止効果  
 2時間後では      80%  
 8時間以内      40%  
 24時間後      7%  
 ●効果の持続時間      少なくとも2日
- 配布基準  
 等価線量が50mSvになると予測されたとき  
 (大気中に放射性ヨウ素が2,100ベクレル/m<sup>3</sup>  
 の時24時間その空気を吸い続ければ50mSvになる)
- 甲状腺部位が13,000CPM (等価線量100mSv)
- 現在決められている配布場所: 5km圏内は家庭配布  
 その他は避難所  
 保管場所: 保健所、診療所、



### 3-11 甲状腺がん子ども基金の設立趣旨

- 事故の責任を負う国は子ども被災者支援法特に十三条2項に基づいて支援を行うべきである。
- 基金の活動はあくまでも日本政府が行うべきことの代行であるという認識に立つ。国がその責任を果たすように働きかけその間、広く国の内外に寄付を呼びかけ独立性の高い資金によって経済的支援の他健康相談など多様な支援を行う。
- 原発事故による甲状腺がん以外の健康被害についても、状況調査・把握等を目指す。

### 3-11 甲状腺がん子ども基金からの給付状況 -第2期10回までのまとめ- (2018年1月発表)

県名	福島	宮城	群馬	茨城	千葉	埼玉	神奈川	東京	長野	新潟	秋田	岩手	静岡	山梨	計
合計	81 (+2 特例)	3	1	2	4	4	4	5	2	1	1	1	1	1	111 (+2 特例)

アイントープ治療者：合計12例

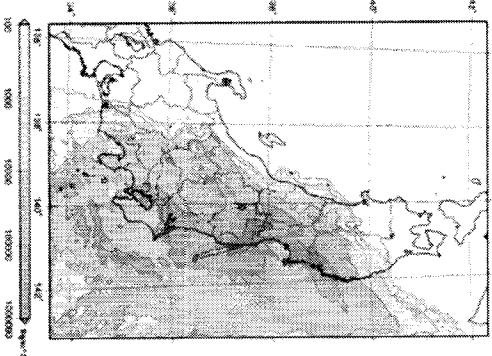
福島県内：2/81例(2.5%)

福島県外：10/30例(33.3%)

- (福島県外では自覚症状があつて受診するために進行例が多い。)
- 少なくともグループAが通過した地域は検診すべき
- 県民健康調査権等委員会に報告されていない事故時4歳児の発症がわかった。

### 「3-11 甲状腺がん子ども基金」の支援対象地域

原子力研究開発機構によるヨウ素拡散シミュレーション図



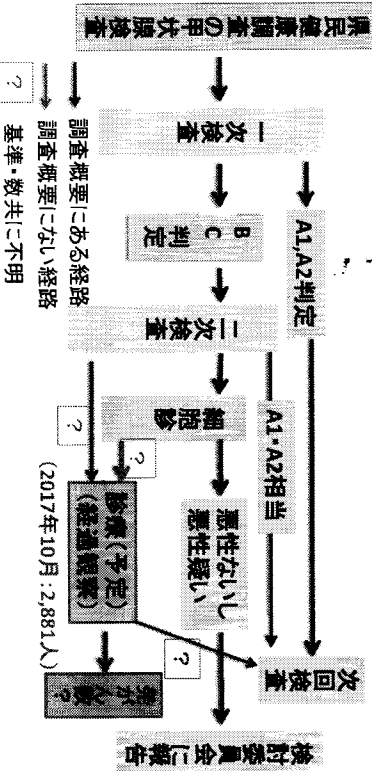
### 手のひらサポートの対象者

事故時1都15県に居住して25才以下で甲状腺がん診断もしくはその治療を受けた人

一律10万円を支給  
アイントープ治療が必要な人：  
10万円追加給付  
2017年8月より、  
再発や転移などで再手術  
10万円の追加給付

### 県民健康調査の問題点

-真の甲状腺がん罹患数の把握ができないシステム-



県民健康調査課によると経過観察に移行する基準は不明  
少なくとも県は関与していない。県立医大が決めたのか？

A1: 結節、細胞なし  
A2: 5mm以下の結節又は20mm以下の囊胞  
B: 5.1mm以上の結節又は20.1mm以上の囊胞  
C: だだちに二次検査を要する